

CO₂ 排出量診断コンテスト！

計算方法は簡単！ 誰でも参加できます！

裏面の診断書を提出してください！

自分が移動する際に排出するCO₂を知り、普段あたりまえのように利用している
交通手段を見直して、CO₂排出量削減で会場を目指しましょう。

計算方法は簡単です！スタッフがお手伝いしますので、気軽にご参加ください。

「CO₂最低排出量」で来場した方1名をコンテストのチャンピオンとして表彰いたします！

エントリー：当日の14:00までにCO₂排出量診断書を

本部(コントロールタワー2F サービスセンター)お持ちください

★CO₂排出量診断方法・・・計算はとっても簡単！「どこから」「何で」来たのかを書き込めば、すぐに数値が出ます。

[1] 裏面のフォーマットに、移動手段別に移動距離等を書き込み計算します。

【クルマの場合】

- 1) 出発地点から目的地までの走行距離をメーターで読み、①(ディーゼル車の場合は④)に記入してください。
- 2) 使用した燃料量(ガソリン・軽油)をそれぞれ記入してください。(いつもの燃費から逆算しても可)
- 3) 記載されている計算式でCO₂排出量を算出してください。複数乗車の場合は、CO₂排出量②(ディーゼル車の場合は⑤)を乗車人数で割って、一人当りのCO₂排出量を算出してください。

■ガソリン1ℓ当りのCO₂排出量：2.3kg* (ディーゼルの場合はガソリンの13%増しの2.6kg*)

*：平成10年度運輸白書に基づき算出

【クルマ以外の場合】

- 1) 出発地点から目的地まで、どのような手段でどのくらいの距離移動したか概算で記入してください。
移動手段が複数ある場合はそれぞれの手段と距離を記入してください。
- 2) 記載されている計算式でCO₂排出量を算出してください。
それぞれの交通機関を利用して一人が1km移動したときに排出するCO₂排出量はそれぞれ下記の通りです。

■鉄道：0.0159kg/人・km ■飛行機：0.108kg/人・km ■船舶：0.121kg/人・km ■バス：0.0685kg/人・km

■タクシー：0.161kg/台・km (タクシーのみ1km移動したときに排出する1台あたりのCO₂排出量)

[2] 移動手段ごとに算出した一人当りのCO₂排出量を合計してください。これが出発地点から目的地まで移動するために排出した総CO₂排出量になります。

[3] 総CO₂排出量を総移動距離で割ることにより、1kmあたりのCO₂排出量を算出できます。
移動距離にかかわらず、CO₂排出量の少ない方法で移動すると、この値は小さくなります。

[4] 総CO₂排出量から、2ℓのペットボトルに詰めた場合の本数が算出できます。

★CO₂排出量計算例

例-1 自宅(東京都世田谷区松原)から筑波サーキットまで、2人乗車しすべてクルマで移動した場合

[出発地点] 世田谷区松原 → [目的地] 筑波サーキット [距離] 80km [ガソリン消費量] 8ℓ

8ℓ × 2.3kg ÷ 2人 = [CO₂排出量] 9.2kg/人

CO₂排出量診断 → [総CO₂排出量 ÷ 総距離] 9.2kg/人 ÷ 80km = 0.12kg/人・km

例-2 渋谷駅から電車で石下駅まで、石下駅からタクシー(1人)で筑波サーキットまで移動した場合。

① [出発地点] 渋谷駅 → [目的地] 石下駅 [距離] 80km × [手段・係数] 電車:0.0159 = [CO₂排出量] 1.272kg/人

② [出発地点] 石下駅 → [目的地] 筑波サーキット [距離] 9km × [手段・係数] タクシー:0.161 = [CO₂排出量] 1.449kg/人

[総CO₂排出量] 1.272 + 1.449 = 2.721kg/人

CO₂排出量診断 → [総CO₂排出量 ÷ 総距離] 2.721kg ÷ 89km = 0.0306kg/人・km

注:EUが2012年に義務化する自動車のCO₂排出量は130g/kmです。ちなみに130g CO₂/kmは、ガソリン車の場合約18km/ℓです。このように今後は燃費(km/ℓ)からg CO₂/kmで、自動車の移動効率が表示されるようになるでしょう。

※チーム(グループ)に一部送付しています。

裏面の計算書をコピーして、一緒に参加する皆さんでご参加ください。